東雲地区タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：東雲地区のまちづくりについて』　令和6年4月26日（金）19：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と対応時期 | 対応策または不可能な理由等 | 担　当　課 |
| 1 | 愛媛銀行本店の裏通りは、大雨や台風などで水が溜まり、自宅のトイレの水も溢れそうになるので、冠水対策をしてほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降■検討中□不可能□その他 | ご意見のあった場所の冠水対策は、上流からの雨水流入量をできるだけ減らすことが有効だと考えています。これまで、雨水貯留施設の設置や雨水を川へ放流するバイパス水路の整備など、段階的に対策を進め、東雲地区などへの雨水流入量を減らしました。タウンミーティング後には、相談された方と現地を確認しながら、改めて詳しい状況を伺うとともに、周辺にお住まいの方へのヒアリングも行いました。　今回の調査結果等をもとに、施設の改善を含め、有効な対策を検討していきたいと考えています。 | 都市整備部道路河川管理課長曽我部　俊彰089-948-6521企業局下水道整備課伊与田　亮089-948-6957下水道管理課永井　信二089-948-6554 |
| 2 | 野良猫が増えないように、不妊・去勢手術の補助や捕獲器の貸出しなど、対策をもっと充実させてほしい。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降■検討中□不可能□その他 | 　令和４年度から開始したクラウドファンディングは、多くの方のご賛同を得て「不妊・去勢手術補助事業」の予算を大幅に拡大できました。今年度（令和６年度）の予算は約１，５００万円で、開始前の令和３年度から２倍以上になりました。いただいた寄付を有効活用し、今年度から新たな地域猫活動の支援に取組む予定です。　捕獲器（市内にお住まいの方に最長１カ月、無料で貸出し）は、令和５年度に追加購入し、貸出台数を倍近くの２４台まで増やしました。 | 健康医療部生活衛生課米田　幸右089-911-1862 |
| 3 | 　上一万駅の電停南側にできた横断歩道の舗装部分がひび割れていて、雨の日に水が溜まるので、対応してほしい。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能□その他 | 横断歩道の舗装の不具合について、路面電車が通る部分は伊予鉄道株式会社に、電停の東側入口付近は道路管理者である愛媛県に、それぞれ状況をお伝えし、どちらも４月末に修繕をしていただきました。 | 都市整備部都市・交通計画課野本　崇兼089-948-6448 |
| 4 | 上一万駅の交差点付近は、外国人観光客が道後方面から来た時に、松山城への道順が分かりにくいので、看板を整備してほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 松山市では、観光客や市民の皆さんに情報提供するため「まつやま道しるべマップ計画」を策定しています。上一万駅周辺では、松山城と現在地の関係が分かる地図を北東側２カ所に設置しています。松山城の案内は、ご提案の看板設置も有効な方法の一つですが、近年、多くの外国人観光客は、スマートフォンなどで目的地を検索しています。今後、外国人観光客に向けたインターネットでの情報発信や検索機能を検討したいと考えています。また、市民の皆さんが、外国人観光客にお声がけして案内いただくことは、本市の魅力を高めるおもてなしとして大事なことだと考えています。できる範囲でご協力をお願いします。 | 都市整備部都市・交通計画課牛田　悠登089-948-6846産業経済部観光・国際交流課岡本　徹也089-948-6557曽根　崇文089-948-6556 |
| 5 | ロープウェー街には３カ所の横断歩道があり、横断歩道の線が消えてしまっているところがあるので、対策してほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | タウンミーティング後、現地を確認したところ、横断歩道が薄くなっている箇所がありました。担当の松山東警察署に状況をお伝えし、以下の回答がありました。【松山東警察署】　相談は受けており、今年度中には引き直しができる見込みです。 | 都市整備部道路河川管理課黒川　直樹089-948-6521 |
| 6 | いち早く、虐待やヤングケアラー問題を発見し、早期対応して解決してほしい。また、市民への広報や啓発に力を入れてほしい。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能□その他 | 松山市では保健師・保育士等が、家庭に寄り添い、訪問での対応も交え、虐待の未然防止等に取組んでいます。令和5年度からは、ヤングケアラーの相談員を配置し、専用ダイヤル（０８９－９４３－３３００）や定期的な学校訪問などで、早期の支援開始に努めています。また、市民の皆さんにもホームページや市政広報番組などで、潜在化しがちな虐待やヤングケアラーの問題をお知らせするほか、これらを発見しやすい保育士や学校の先生の研修でも取り上げるなど、多方面から子どもを見守る体制づくりをしています。 | こども家庭部こども相談課佃　奈緒子089-943-3215 |
| 7 | 災害に備えて、手押しポンプの井戸を北持田にある市有地の一角に設置し、活用について考えてほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降■検討中□不可能■その他 | 井戸水を飲料水で利用するには、定期的な水質検査が必要なほか、災害の直後は、濁りやにおいが発生するなどの課題があります。一方、災害用井戸は、災害による断水時の有効な対策です。そのため、松山市では、個人や企業の井戸を災害時に生活用水として活用する検討をしていきます。　なお、ご意見のあった市有地のみに、公費で井戸を設置するのは困難ですが、地域で井戸を設置する際は、町内会等からの申請で、この土地をお貸しできます。皆さんでご検討のうえ、管財課までご相談ください。 | 防災危機管理部危機管理課高内　芳子089-948-6793理財部管財課下田　梨香089-948-6255 |
| 8 | マンション建築時に、町内会への加入を勧めるような動きを松山市として取り組んでもらいたい。町内会への加入が減ると、公民館の地元負担金も減り、公民館活動が厳しくなる。 | ■可　能□対応済■今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 町内会のルールはそれぞれ異なり、丁寧な説明で理解を広げる必要があります。同じようなご相談には、防犯灯の電気代やごみステーションの管理など、住みやすいまちづくりに町内会が必要で、その運営に会費が不可欠なことを具体的に説明するよう助言しています。町内会への参加を促す方法は、まちづくり推進課にご相談ください。また、市外から転入する方が来庁する窓口では、町内会活動の大切さの周知や加入を促すチラシをお配りしています。ご意見を受け、マンション建設に携わる業者等が来庁する窓口でも、チラシの配布を始めます。公民館活動については、生涯学習講座や、住民の皆さんの絆を深める公民館事業等に対し、補助金等を交付することで、地域の活動を引き続き支援していきます。 | 坂の上の雲まちづくり部まちづくり推進課久保　京介089-948-6330教育委員会地域学習振興課松村　克彦948-6918 |
| 9 | 各地域の防災活動に必要なものを１カ所にまとめる防災倉庫を東雲地区に作ってほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降■検討中□不可能□その他 | 発電機やテントなど、東雲地区で必要な防災備品の保管倉庫を、国の補助を活用し設置できるよう、引き続き検討します。また、これまでの協議で、東雲公園の敷地を利用したいご意向を伺っています。　手続きが必要になりますので、進捗状況を見ながら、地元の公園管理協力会と相談いただき、市街地整備課にお声がけください。 | 防災危機管理部市民防災安全課竹場　登089-948-6795開発建築部市街地整備課眞鍋　大樹089-948-6497 |
| 10 | 八坂通りの街路樹の剪定を毎年してほしい。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能□その他 | 　八坂通りの街路樹（サルスベリ）は、これまで２年に１回の剪定を行っていて、そのほかにも、道路パトロールなどで枝の伸びを確認した時には、その都度、剪定を行っています。　今回、意見をいただいて検討した結果、１年に１回の剪定を行うように見直しました。 | 都市整備部みち水路メンテナンス課松田　孝弘089-948-6471 |
| 11 | コロナや帯状疱疹、風疹などのワクチン接種について、老人だけでなく、若い人も使える補助金を考えてほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 帯状疱疹ワクチンは、国が定期接種（公費で全部または一部を負担）を検討しています。松山市では、ワクチン有効性の検証を含め、早期に結論が得られるよう要望しています。新型コロナワクチンは、今年度（令和６年度）から、高齢者を対象に定期接種を実施する予定です。風しんのワクチンは、幼児期は無料で定期接種できます。また、抗体の保有率が低い世代は、今年度まで無料で定期接種できます。風しんの抗体検査は、妊娠を希望する女性やその配偶者は、これからも無料で実施できます。 | 健康医療部保健予防課藤田　真路089-911-1856 |
| 12 | 野良猫の不妊・去勢手術について、市の補助金以外の差額を町内会が負担しているところはあるか。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 　近年、動物愛護の機運が高まり、主体的な地域猫活動に取組む町内会や地域の皆さんがいらっしゃいます。活動内容や町内会等が負担する額はそれぞれ異なりますので、お問い合わせくださいましたら、できる範囲で情報提供させていただきます。　松山市では、不妊・去勢手術費用補助のさらなる充実を検討しており、今年度から新たな地域猫活動の支援に取組む予定です。今後もクラウドファンディングで集まった皆さんからのご寄付を有効活用させていただきます。 | 健康医療部生活衛生課松岡　利輝089-911-1862 |
| 13 | 普段は住民の憩いの場として使用し、災害時には避難場所になる防災公園を作ってほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 防災機能のある公園を整備し、避難場所を充実させることは、良いアイディアだと思われます。　一方で、新たな公園の整備は、地域の皆さんの同意や用地取得が必要になるなどの課題があります。既にある公園の質を高める中で、地域の要望により「かまどベンチ」を設置するなど、防災機能を持たせる事例がありますので、今回のご意見を地元の公園管理協力会と共有し、検討をお願いしました。 | 開発建築部市街地整備課眞鍋　大樹089-948-6497 |
| 14 | 松山城の登山道は、ロープウェイで上がったところから本丸広場までの急な坂がしんどいので、高齢者にも優しい道にできないか。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 松山城では、高齢の方をはじめ、多くの皆さんに安全に観覧いただけるよう、文化財の保存に影響を与えない範囲で、登城道に手すりを設置するなど、バリアフリー化を進めています。一方で、登城道を含む松山城周辺は、城郭遺跡として国の史跡に指定され、掘削を伴う工事などは制限されています。ご提案の坂道は、令和４年度にはスロープに手すりを追加設置、令和５年度には道に滑り止めを施すなど、安全に登っていただく対策を講じましたので、ご理解ください。 | 産業経済部観光・国際交流課江原　晶彦089-948-6557 |